



## 12回大会を終えて

東京工科世田谷フォーミュラチーム  
Tokyo Koka Setagaya Formula Team



### 今回の総合結果・部門賞

●総合88位

### Profile チーム紹介・今までの活動

今年度、2回目のエントリーで動的審査全種目出場をめざし、車両作りに取り組みました。コンセプトは、「コンパクト」です。自らの手で設計・製作することにより、ものづくりの厳しさ、楽しさ、喜びを実感し、自主的なものづくりの総合能力を身に付けることを目的に取り組みました。

### Team-member チームメンバー

#### 平山 大樹 (CP)

松田 意広 (FA)、澁谷 健 (FA)、磯部 智矢、井上 隼人、小倉 将希、金光 鎬、今野 翔平、澁澤 悠一、富田 進介、仲林 一樹、福地 拓也、加瀬 匡人、馬場 瑛一、安藤 匠、伊ヶ崎 智貴、WAI PHYO AUNG、植平 智也、菊池 克也、桑畑 将敬、五木田 浩彰、佐藤 拓也、清水 裕太、渡邊 順也

### Sponsors スポンサーリスト

アイテックス、いすゞ自動車首都圏、神奈川ダイハツ販売、神奈川トヨタ自動車、神奈川三菱ふそう自動車販売、関東マツダ、ダイハツ東京販売、東京スバル、東京トヨペット、東京日野自動車、東京マツダ販売、東邦自動車、ネットヨタ横浜、バイク王&カンパニー、ボックス、ヤナセ、矢野口自工、レーシングサービスワタナベ、F.C.C.、宮園輸入車販売、横浜日野自動車

## Presentation プレゼンテーション

マシン名：-

私たちは全種目出場を目標に、車両コンセプトを「コンパクト」としました。非常にシンプルなコンセプトではありますが、ひとつひとつの機能に必要な要素を抽出し、安全で高性能、かつ、できるだけコンパクトな車両を製作することをテーマとしました。学生フォーミュラカーを製作、開発、研究することで1級自動車エンジニア科の考えである「ものづくりとはなにか?」を学ぶことを目的に車両作りに取り組みました。

また、学生自らが一貫してフォーミュラカーを企画・設計・製作し、その中でチーム運営、コスト管理、渉外活動にも携わりより実践的な経験を積むことにより、ものづくりの本質やそのプロセスを学び、ものづくりの厳しさ・おもしろさ・喜びを実感し、技術の理解を深め、実践的な能力を養い、より高いレベルに意欲的に取り組んでいく自主的なものづくりの総合能力を身につけて、学生フォーミュラ本大会出場をめざしました。

結果、書類審査は無事通過し、静的審査（デザイン審査、プレゼンテーション審査）に進むことが決定しました。ただし、コストレポートは不通過となり本大会の審査に進むことはできませんでした。それに加え、昨年と同様に残念ながら車両を完成させることができず、車検すら受けることができませんでした。あらためて車両作りの難しさを実感しました。

## Participation report 参戦レポート

今回も残念ながら車両が完成せず、静的審査のみの参加となりました。静的審査はデザイン審査及びプレゼンテーション審査に出場しました。ただし、デザイン審査については車両が完成していないこともあり審査を棄権した結果、デザインレポートでの得点のみとなりました。

従って、総合成績は90校中88位と、昨年と同様に不本意な成績となりました。また、今年度の目標である全種目出場も果たすこともできませんでした。しかし、大会本部の御好意により棄権してしまったデザイン審査のフォローアップを受けることができ、審査員の方々のひとつひとつの言葉が、来年度の車両作りに非常に大きな後押しとなりました。

未完成ながら車両を置き、ピットを開設していたことにより多くの方の来訪を受けることができ、多くの助言を得ることができました。また、他大学、自動車大学校との交流もでき、今後の活動に大きな協力を頂くことができるようになったことも大きな収穫です。

これらの経験を生かし、今後のチーム作り、コンセプト、製作スケジュール、コスト管理等を見直し、スポンサー企業様の勧誘活動などを推し進め、2015年度は大会全8種目に参加及び完走、よい結果を出すことをめざしたいと考えています。

Team-Movie <http://www.jsae.or.jp/formula/jp/12th/movie/69.html>